

8月 ひまわりぐみだより

社会福祉法人 尚徳福祉会 2025年8月 日野保育園

連日の猛暑の中でも、「おはよう」と元気に挨拶をして笑顔で登園する子どもたち。暑さとのお付き合いが続きますが、夏バテ知らずの子どもたちは元気いっぱい、水遊びを楽しみにしています。気温も高い日は、活動を調整して楽しい時間を作っていくとともに、熱中症や夏バテに気をつけていきたいです。



「 ☆ 緊張する ☆ 」

ひのまつりに参加いただきありがとうございました。保育室に太鼓を出すと「これ太鼓だよね?」「夏まつりの時に叩きたいな」という子どもたちの言葉から活動が始まりました。例年の年長さんの姿を見て“自分たちも”という憧れが感じられました。太鼓を片付けようとする「まだ叩いてもいい?」「もう一回」とやる気満々の子どもたちでした。音が揃う心地良さと普段とは違う「緊張感」二つの思いが交鎖する中で真剣に取り組む姿にたくましさを感じました。当日は、たくさんの拍手をもらい緊張感から「満足感・達成感」へと変化し、素敵な笑顔があふれていました。いつもと違う雰囲気でしたが、素敵な姿を披露し、お店のお手伝いも張り切って行ってくれました。緊張の中にも凛とした表情があり、とてもかっこよかったですね!



これからも年長組が中心となる行事が沢山ありますので、楽しんで取り組んでいきたいと思います♪



♡昆虫に会いに行こう!♡

夏は昆虫にたくさん出会える季節です。子どもたちはキアゲハやセミのお世話を夢中です。毎朝、保育者と観察をして自作の図鑑を作る姿も見られます。元気がなくなってくると「そっとしておいてあげよう」「かわいそうだから、木に逃がしてあげなきゃ」と小さな虫の命を真剣に感じています。虫の住処も減ってしまいましたが、自然豊かな地域ではまだまだ昆虫がたくさん見つかります。捕まえて飼育することもひとつの楽しみですが、カゴの中に入れることで、寿命が縮まってしまう場合があります。木や土、水など、自然の中で暮らす昆虫の姿を見つめてみることもおすすめです。



ひまわり組の研究者!!

食紅を使用して、色水遊びをしました。ペットボトルに水と食紅の赤・青・黄色・緑を入れ溶けていく様子を見て「花火みたい!」と大喜び。ペットボトルを振り、光に当てキラキラする色水に夢中でした。スポイトを使用して、真剣な表情で微妙に量を調整し少しずつ、色を混合させていました。「こんな色ってきた」「いろいろな青が出来たよ」と青という色には、さまざまな青があることに気付きました。そして、色水を凍らすと…氷をみて「なんか、なかにはいっているよ」と氷の周りが透明で中心に色が集まっている事に、興味津々でした。これからどんなことに興味を広げていくのでしょうか?楽しみですね!

